



Profile

秋武 大輔さん (56)
岩田 礼さん (59)

福岡市博多区から移住。北九州出身。もともと建築関係の仕事をしており、定年後は古民家で自給自足の生活をしたかった。空き家物件を探中で、たまたま見つけた物件が津久見の物件で、津久見を初めて訪れた。内見をしたところ求めるものがそろっていたため、仕事を辞め、思い切って移住した。

津久見での暮らしを決めた理由は、地域の人のあたたかさ。交友関係を捨て、知り合いもなく、津久見市にゆかりはなく、



津久見市に住む。

いない。高校野球で津久見の名前は知っていた程度。リスクを背負ってでも、津久見での暮らしを決めたのは、地域の人のあたたかさ。「田舎は排他的」というイメージも持っていたが、津久見でそのイメージが覆された。物件の下見の時に声をかけてくれたり、移住後にDIYで進めた家の改修時に手伝ってくれたり、「多めに作ったから、食べて」といった食べ物の差し入れなど、困っている人がいたら自分が動かないと、という考えが損得勘定なしに、自然に出てくる人たちに驚いた。

その分、隣人宅の電球を交換したり庭木を切るなど、自分でできることはしてあげると、という自然な営みを通して、自分を見つめなおすきっかけにもなった。



今後の目標

家のDIYを進め、理想の家に仕上げていくこと、手探りでやってきた家庭菜園を上達させること。

暮らして実感
津久見市はこんなまち
／秋武さんから／



休日の過ごし方は？

休日はパートナーと津久見市内をドライブする。津久見市は季節ごとにイベントがあり、イルカ島や河津桜まつり等観光名所がたくさんあります。また家庭菜園をしていて、いろいろな野菜を栽培しています。いいところがいっぱいある津久見市へ是非、遊びに来てください。

Advice & My Favorite

移住補助金や空き家バンクなど 移住定住に関する制度の活用を！

津久見市へ移住される方に対し、住宅の新築や購入、改修費用には100万円、引越費用には20万円を上限として支給するほか、移住者奨励金10万円などを支給します。また、「津久見市空き家バンク制度」も行っております。物件詳細等、津久見に住むために必要な情報は津久見市移住定住ポータルサイト「つくみ de Life」でまとめて発信していますので、ぜひご覧ください！

津久見市役所 商工観光・定住推進課
〒879-2435 津久見市宮本町20番15号
TEL 0972-82-2655
E-mail tsu-kankou@city.tsukumi.lg.jp



つくみ de Life



白杵でパン屋『UEMURA BREAD』を経営する上村さんご一家は、平成27年度移住希望者向けモニターツアーに参加後、翌年に名古屋から移住。素材や酵母にこだわったパン屋の経営を軸とした生活ができる場所として、白杵を選

移住の決め手は
食、子育て、
大分市に近い

Uemura's Family
上村 弘一さん (44)



臼杵市に住む。

2016年に臼杵市に妻の貴子さん、2人のお子さんと移住し、素材や酵母にこだわったパンづくりで充実した日々を送っている。



パンや生活を通して
人が繋がる暮らし

んだ決め手が「食、子育て、大分市に近い」こと。さらに「臼杵市は有機農業を推進し、新鮮で安全な食材が身近にあること。また、小学校の給食は器からこだわり、市内の有機野菜を使っているなど、食育に対する意識も高いことに驚きました」と加える。大分市に近いことで経営や人の繋がりが日々広がっている。

白杵の人の印象は「はじめで誠実な人が多いイメージ。人間らしく生活できる環境があるため、生きていくことに力強い」と感じている。また、グリーンツーリズム団体に加盟して農泊の受け入れも始め、親子で国内外の方との交流を楽しんでいる。移住前に比べ、時間に追われずにマイペースに生活ができ、地域との付き合いがポジティブなことで、今後は

Takamatsu's Family
高松 賢さん (53)

きっかけは
家との出会い、
人の繋がりが

自然農に打ち込むため2016年に妻の美恵さん、2人のお子さんと岡山市から移住。現在は農泊の受け入れも行っている。

震災後、関東から岡山を経由して、臼杵市に移住した高松さんご一家。自然農に打ち込める場所を探していたところ、臼杵市の平成27年度移住希望者向けモニターツアーを見つけて参加。ツアーの合間、事前にインターネットで気にかけていた物件を見学したところ、すぐに気に入り、近くに住むグリーンツーリズム団体の農泊家庭の方が仲介役となって、とんとん拒子で移住に繋がった。

ちょうど良い田舎生活



分の穴場」というイメージ。移住後は「田畑や豊かな自然があり、子育てや農業をするにはちょうど良い場所。色んな野菜が作れるように」と《そよぶく農園》で自然農に打ち込み、充実した日々を送っている。子供達が通う小学校や地域の皆さんが自分達を受け入れてくれて、人の繋がりが温かさをとても感じているという。また、「グリーンツーリズムに関わる方がとても生き生きとしているし、市役所の職員も身近で親切に接してくれる」と、すっかり地域に馴染んで人との関わり合いを楽しんでいる。そんな高松さんも現在はグリーンツーリズムの農泊家庭として、市内外の子供達や移住希望者を中心に受け入れを始めた。

移住モニターツアー、 おためしハウスで臼杵時間を体感！

「うすき暮らし」をゆっくりと味わっていただけるように、移住モニターツアーや、おためしハウスで皆さんのお越しをお待ちしています。また、引越費用・不動産仲介手数料の補助から若年・子育て世帯への家賃補助まで、移住・定住支援策を充実させています。登録急増中の空き家バンク物件もご案内しますので、レンタカー費用の補助等も活用しながら、ぜひお越しください。

臼杵市役所 地域力創生課
〒875-8501 臼杵市大字白竹 72 番 1
TEL 0972-83-1111
E-mail kyoudoudo@city.usuki.lg.jp



うすき暮らしナビ

暮らして実感
臼杵市はこんなまち
／市の担当者から／



子育て環境は？

- 保育所（園）は待機児童ゼロ。
- 地元産の安全で新鮮な野菜を学校給食で提供する『給食畑の野菜』で子どもたちの健全な育成を目指しています。

親子で遊ぶところは？

臼杵地域と野津地域に公園があります。休日には、市内外からファミリーが訪れて賑わっています。『リーフデわんぱく（臼杵市総合公園内）』の長～いローラー滑り台はスリル満点ですので、お父さんお母さん、ぜひお子さんと一緒に体験してください！

Advice & My Favorite